

岐阜北週報

12月 疾病予防と治療月間

□ 題 字	川崎 賢二	□ 会 長	川崎 賢二	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	近藤 祐司	2022-2023
□ 会 場	都ホテル岐阜長良川	□ 幹 事	波多野光裕	No.1865
		会報委員長	湖山 浩行	22.12.7

前回の記録

第 1864 回 例会 11 月 30 日 (水)
卓話「とことん一点だけで突き抜ける」

卓話者：株式会社 菓子道
代表取締役 所 浩史 様
担当：小泉会員・田代会員

本日の予定

第 1865 回 例会 12 月 7 日 (水)
慶祝行事
卓話 (3)

担当：前田吉彦会員・三木会員

次回の予定

第 1866 回 例会 12 月 14 日 (水)
年次総会 (次期役員・理事選出)

担当：会長・幹事

会長挨拶 【川崎 賢二 会長】



皆様、こんにちは。早いもので、11月の最後の例会となります。会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？ 本日は、会員による卓話でございます。担当の小泉会員、及び、田代会員、よろしくお願ひします。また、卓話者として所浩史様をお招きしております。後ほど素敵なお話が拝聴できることを楽しみにしております。

明日からは12月となりますが、日中はまだまだ暖かい日もあり、秋真っ盛りと言っても過言ではない時期であります。そんなスポーツの秋の20日日曜日に七郷小学校体育館にて、「岐阜北ロータリー・カップ2022バレーボール大会」4年生の部の決勝戦が開催されました。当日は執行部の三役に加え、青少年奉仕委員会の三木委員長、岡田一二三会員、古野会員、湖山会員が出席

会長挨拶 続き

されました。今期の最後を飾るバレーボールの試合に相応しい白熱した試合の連続で、我々会員も時折、歓声を出しながらの観戦となりました。

元プロ野球選手も野村克也氏の「優勝とは、強いが弱いかで決まるものではなく、優勝するに相応しいかどうかで決まる。」という言葉を出し、正にこの言葉通りの成績結果となりました。この結果から勝負事や人事事など、この言葉の通り、そのときのその立場に相応しいかどうかで決まるということは、的を得た名言であると考えられます。

9月4日に始まりました本年度の「岐阜北ロータリー・カップ2022バレーボール大会」ですが、三木委員長を始め皆様のご支援とご協力をおもちして無事に終了しましたことを、この場にてご報告申し上げます。誠にありがとうございました。

また、一昨日の28日の月曜日には、岐阜市役所の市長応接室にて、岐阜市の柴橋正直市長と面会し、名古屋国税局長表彰授賞の報告をしました。40分程の面会時間でしたが、岐阜市政を始めとした様々なお話もすることができ、大変有意義なひとときでした。私だけがこのような貴重なお話を拝聴することはもったいないので、柴橋市長には、ぜひ卓話者として例会に

会長挨拶 続き

お招きし、このような貴重なお話を会員の皆様にも聞いていただきたいと思いました。会員の皆様、ご期待ください。

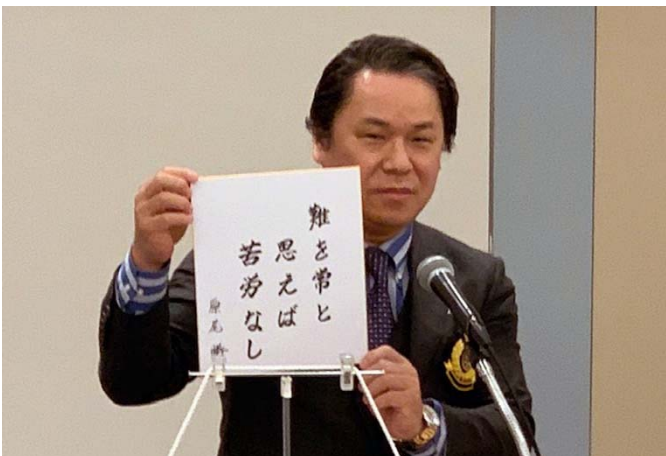
それでは、本日の座右の銘に参ります。本日は、我が岐阜北RCだけでは収まらず、第2630地区でも大活躍をされております原尾勝会員の座右の銘をご披露します。

原尾会員は職業分類の不動産業でも長年にわたりご活躍をされ、御年71歳とは思えないほど見た目だけでなく、実直誠実な性格から未だに精力的にお仕事に従事されているというイメージの方であります。岐阜北RCの例会にもほとんど出席され、ロータリアンの鏡のような存在である原尾会員の座右の銘は、『難を常と思えば苦勞なし』であります。

原尾会員によりますと、原尾会員が大学生の時に日光詣でをした際に知った徳川家康の遺訓である『不自由を常と思えば不足なし』をアレンジして、自身の座右の銘としている、とのことでした。

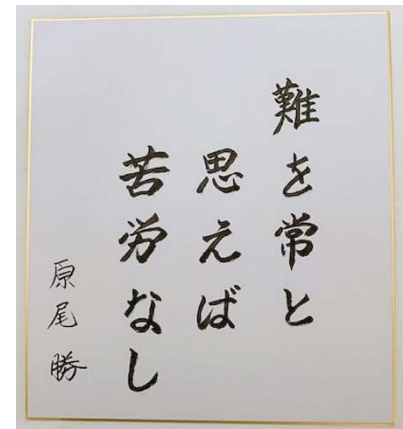
徳川家康と言えば、今川義元、織田信長、豊臣秀吉らに仕えたり人質になったり等、彼には我慢の状況の連続であったことと思われませんが、そのような状況となる度にこの言葉を常に思い出していたことでしょう。

難を通常の基準とすることで、これ以上状況が悪くなることはなく、今できることに最善を尽くすことで、一步でも前に進める、現在よりも状況が好転する、といった意味ではないかと考えています。この座右の銘の解説につきまは、別紙にて頂戴しておりますので、ぜひ週報にてご確認ください。原尾会員、思いのこもった素敵な座右の銘をご紹介くださり、ありがとうございました。



会長挨拶 続き

明日から12月にもかかわらず、サッカーワールドカップの連日熱戦の真っ盛りということで、あまり冬を迎えるという実感が湧かない今日この頃です。たとえサッカーワールドカップの試合観戦のために夜更かしをしても、それが励みとなり、お仕事へのパフォーマンスに反映されることを期待しまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお祈りします。



座右の銘

岐阜北ロータリークラブ
原尾 勝

『難を常と思えば苦勞なし』

これは、徳川家康の遺訓である

『人の一生は重荷を負て遠き道をゆくが如しいそぐべからず
不自由を常とおもへば不足なし
ここに望おこらば困窮したる時を
思ひ出すべし 堪忍は無事長久の基
いかりは敵とおもへ
勝事ばかり知てまくる事をしらざれば
害其身にいたる
おのれを責て人をせむるな
及ばざるは過たるよりまされり』

この意味は、

人の一生というものは、重荷を背負って遠い道を行くようなものである。急いではいけない。不自由が当たり前と思えば不満はない。心に欲が起きたときは、苦しかったことを思い出すことである。我慢することが無事に長く、安らかでいられる基礎であり、怒りは敵と思いなさい。勝つことばかりを知って、負けを知らないこと

会長挨拶 続き

は危険である。自分の行動について反省し、人の責任を責めてはいけない。足りないほうがやり過ぎてしまうよりは優れている。

この文章の『不自由を常と思えば不足なし』を自分なりにアレンジして『座右の銘』としております。

これは、大学生のときに日光詣でをした際に知りました。この『不自由を常と思えば不足なし』のところに強い感銘を受け、それ以来、途中で自分なりにアレンジして使っています。

出席報告

会員数：38名

出席数：31名／38名

出席率：81.58%

欠席者：7名（出席免除 4名）

来訪者：株式会社菓子道

代表取締役 所 浩史 様

ニコニコ BOX（敬称略）

- ・小泉 宣昭：所さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
- ・田代 美穂：所さん、今日はお忙しい中ありがとうございます。
- ・谷川 英喜：残り1ヶ月がんばります。
- ・三木 淳：所さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

委員会・同好会報告事項

・親睦交流委員会 前田 吉彦 委員長
クリスマス例会12月24日（土）開催いたします。本日中に出席有無の提出をお願いいたします。



委員会・同好会報告事項

・岐阜北ロータリー・カップ2022バレーボール大会」4年生の部の決勝戦

日程：2022年11月20日 日曜日

会場：岐阜市立七郷小学校 体育館

<結果報告>

Aゾーン

黒野	2-0	七郷
七郷	0-2	鷺山
黒野	2-1	鷺山

Bゾーン

常盤	2-0	合渡
合渡	0-2	島
常盤	0-2	島

決勝

黒野	2-1	島
----	-----	---

優勝 黒野・西郷

準優勝 島・網代

第3位 鷺山

常盤



川崎会長 開会挨拶

委員会・同好会報告事項 続き



横断幕



優勝 黒野・西郷



準優勝 島・網代



第3位 鷺山

委員会・同好会報告事項 続き



第3位 常盤

・インターアクト委員会 2022年12月4日



ピースフラワー



岐阜県立岐阜城北高等学校インターアクト部のみなさんと

例会行事 卓話 担当：小泉会員・田代会員

卓話「とことん一点だけで突き抜ける」

卓話者：株式会社 菓子道

代表取締役 所 浩史 様

※卓話内容は別紙（ホームページ）へ掲載いたします。

次回例会のご案内

第1866回例会 12月14日（水）

年次総会（次期役員・理事選出）

担当：会長・幹事

会報・広報 11月担当 大友芳宏